

計画に関する石狩市地域自立支援協議会からの意見

令和6年6月6日開催の石狩市地域自立支援協議会計画ワーキンググループにおいて、令和5年度の進行管理について報告した際に意見等があった項目は次のとおりとなります。

- 意見等総数3件

No.	意見等の概要	回答内容
1	資料3の「Ⅰ共生のまち 施策の方向1」の項目①について、ふれあい広場も障がい分野の事業所が参加されるイベントだと思うのですが該当しないのでしょうか。	項目①の該当になるかどうか社会福祉協議会に確認したいと思います。
2	資料3の「Ⅳ自分らしく生き生きと生活できるまち 施策の方向6」の項目③について、市内高等学校のインターンシップが3名となっているが、どのようなルートで行ったのか。	高校側から市に依頼があり、そのうちの3名が生振の里さんに行きました。
3	資料3の「Ⅱ安心して心豊かに暮らせるまち 施策の方向2」の項目②について、災害に備えた対策として、「災害時情報支援バンダナ」を聞こえない人に配布したほか、避難所備蓄品として保管したとあるが、実際にはどのようなものなのでしょうか。	石狩市障がい者福祉計画の62ページに写真があります。バンダナを半分に折って肩から掛けられるものになっていて、「耳が聞こえません」や「手話ができます」と書かれています。